

小中一貫教育推進室だより

平成 26 年 9 月 25 日

1 両副市長へ小中一貫教育の推進状況報告

目 次

1 両副市長へ小中一貫教育の推進状況報告	P1
2 「校長連絡協議会」における協議予定	P1
3 「小中合同研修会」の充実に向けて	P2
4 「小中一貫教育フォーラム」の概要	P3
5 Web-meeting 会議システム研修（第4弾）	P4
6 主な予定	P4



両副市長へ推進状況の
報告会を実施しました。

平成 26 年 9 月 4 日(木)那覇市長応接室において、小中一貫教育の報告会を行いました。報告会は、久高将光副市長、城間幹子副市長、渡慶次克彦教育長、知念覚政策統括調整監、伊良皆宜俊生涯学習部長、田端一正学校教育部長、森田浩次学校教育部副部長、渡辺英二学校教育課長等の参加のもと行われました。



両副市長、政策統括調整監への報告
H26.9.4（木）於：市長応接室

始めに、小中一貫推進室から本年度より本格実施されている神原・金城・小禄・鏡原小中一貫教育グループ(4グループ)の取組紹介、那覇市小中一貫教育の「検証」等について説明を行いました。

次に、「今後の那覇市の教育課題」、「小中一貫教育の取組に対する子どもと職員の声」、「夏季小中合同研修会の様子」、「本格実施校の優れた共通実践」についてパワーポイント、「推進室だより」、VTR資料等でご紹介し、質疑、ご助言を受けました。

結びに、渡慶次教育長より、今後の事業推進の方向性等についてまとめをして頂き、両副市長・政策統括調整監と教育委員会との共通理解を深めました。

2 「第4回校長連絡協議会」における協議予定

平成 26 年 9 月 30 日(火)、那覇市役所12階会議室において平成26年度第4回校長連絡協議会が開催されます。

校長連絡協議会は午前中の開催となっており、その中で、小中一貫教育に係る「グループ協議」を1時間程度実施いたします。協議の流れは下記の通りです。

1. はじめのことば
2. 説 明
 - (1) 夏季小中合同研修会について
 - (2) 那覇市小中一貫教育の「検証」
 - (3) 各グループの「共通実践」創出ならびに「取組の充実」に向けて
 - ① 小中一貫教育の「共通実践」VTR紹介
 - ② 文部科学省委託研究資料から
 - ③ 「次年度教育計画」への記載事例
 - ④ 「グループ協議」の視点について
3. グループ協議(各小中一貫教育グループ)
4. 協議報告
5. ま と め
6. おわりのことば



昨年度のグループ協議の様子

「グループ協議」の協議内容は、小中一貫教育の導入段階に合わせ、下記の内容について協議を実施する予定です。

1. 小禄ブロック、神原中グループ・・・「本格実施の中間評価と次年度構想に向けて」
2. 本庁ブロック・真和志南ブロック・・・「共通実践の日常化を目指して」
3. 首里ブロック・真和志北ブロック・・・「小中一貫教育グループの目標づくりに向けて」

次年度の教育活動の充実に向けて、深まりのある「グループ協議」にしていきたいと考えております。校長先生方の御協力をよろしくお願いいたします。



小中一貫教育推進状況の説明の様子
H26.9.4（木）



参加者からのご意見、ご助言を頂く
H26.9.4（木）

小中合同授業研究会の 充実に向けた協議



夏季合同小中合同研修会実施のお礼
H26.9.9（木）於：那覇市役所



アドバイザーからの「講話」
H26.9.9（木）於：那覇市役所



協議を行う本庁ブロック校長会の様子
H26.9.9（木）於：那覇市役所



真和志南ブロック校長会の様子
H26.9.16（火）於：仲井真中



各グループ協議報告の様子
H26.9.16（火）於：仲井真中

3 「小中合同授業研究会」の充実に向けて

平成 26 年 9 月 9 日（火）に本庁ブロック校長会、9 月 16（火）に真和志南ブロック校長会が開催されました。小中一貫教育推進室では、このブロック校長会において 60 分の時間をいただき、下記のような「説明」「講話」を行うとともに、各グループに分かれた「グループ協議」を実施しました。

- 1 はじめのことば・・・・・・・・・・・・・指導主事 稲福政彦
- 2 推進室から・・・・・・・・・・・・・推進室長 松田哲哉
 - (1) 夏季小中合同研修会実施のお礼
 - (2) 「共通実践」の基盤づくりのお願い
 - ① 今年度の実践に「共通実践」の一步を取り入れて
 - ② 小中一貫の人材育成（コーディネーター、研究主任、連携担当等）
 - ③ 次年度教育計画に「小中一貫教育」の内容を取り入れる。
- 3 授業研究会の視点づくり（講話）・・・・・・アドバイザー池間生子
 - (1) なぜ、授業研究会の「視点」が必要なのか。
 - (2) 鏡原中学校小中一貫教育グループの実践から
 - (3) 小中合同授業研究会の充実に向けて
- 4 グループ協議
 - (1) 夏季小中合同研修会の協議の整理
 - (2) 今後の「共通実践」のスタートに向けて
 - (3) 小中合同授業研究会の実施に向けて
- 5 協議報告（各小中一貫教育グループから）
- 6 おわりのことば・・・・・・・・・・・・・指導主事 稲福政彦



上記の中で、「授業研究会の視点づくり」（池間生子アドバイザー講話）では、下記のような内容の説明と助言が行われました。

小中合同授業研究会の効果的な持ち方を考える

平成 26 年 9 月 ブロック校長会資料

1 統一テーマに対する基本的な考え方

- (1) 小中の全職員で児童生徒を育てる
- (2) 日々の授業から 9 年間のつながりを意識する



2 毎日の授業を充実させるために

- (1) 目指す児童生徒像は、イメージしやすい文言で表現する。（具体的に）
- (2) 小中の職員全員が同じ方向で同じ目標がもてるようにする。
 - マニュアルありきにならないよう、形式も大切にしつつ質的な視点をもつ。
- (3) 児童生徒につけたい学び方については日々の授業で取組めるようにする。

- (4) 指導力向上は、個々の教員の努力に任せることなく、組織として取り組む。
- (5) 授業研究会終了後、成果や課題、継続していく内容を明確にし明日からの授業に生かせるようにする。 ※ 基本的には、学び方

統一テーマを授業に具体的に生かすため、毎日の授業の中で意識する視点を明確にしておく。9 年間を見通した確かな学力の向上を目指し「〇〇を取り入れた授業づくり」というように視点をはっきりさせ、各学年、各教科、日々の授業の中で繰返し児童生徒に経験させ、学び方を獲得させる。しかし、「〇〇を取り入れた」日々の授業という考え方ではあるが、単元の目標達成のためにはいろいろな活動内容があるため、単元の中でどのように取り組むのかという視点も大切である。

3 授業研究会の充実を図るための手だて

- (1) 指導案の形式と工夫した項目等の確認
 - ① 統一した取組みへの具体的な手だての記載
 - ② 記載の仕方の例の提示
- (2) 同じ視点で授業を参観・学びに繋ぐために
 - ① 授業提案者だけでなく小中の全職員が、日々の授業中で「〇〇を取り入れた授業づくり」に取組み、お互いの実践を持ち寄って合同の授業研究会に臨むようにする。
 - ② 見合うだけの小中合同の授業研修にならないよう、児童生徒の学び方を 1 本のラインで結ぶことができる評価表を準備し、記載した内容を参考にしながら意見交換を行い、研究会の質の向上を図る。
 - ③ 授業研究会を重ねる事で、視点の見直し等があることも念頭に置き、次年度の取組みに生かせるようにする。



資料提供：池間生子 小中一貫教育アドバイザー

4 「那覇市小中一貫教育フォーラム」の概要紹介

平成 26 年 12 月 26 日（金）、那覇市民会館を会場に那覇市小中一貫教育フォーラムを開催いたします。（12：30 受付、13：00 開始、16：35 終了）

本フォーラムは、「小中一貫教育本格実施 1 年目の取組を紹介するとともに、今後の取組の方向性について共通理解を深める」趣旨で那覇市各小中学校職員、行政関係者を対象とし開催いたします。第 1 部に「実践発表」、第 2 部には「講演会」を予定しております。フォーラムの流れにつきましては下記の内容を予定しております。

* 一部、内容、進行の流れを変更する可能性があります。ご了承ください。

- | | | |
|---|----------------------|-----------|
| 1 | はじめのことば | 学校教育課長 |
| 2 | 教育長あいさつ | 教育長 |
| 3 | 那覇市小中一貫教育の取組（15 分） | 小中一貫教育推進室 |
| 4 | 第 1 部 各学校の実践報告（60 分） | |



- ① 金城中学校小中一貫教育グループ
- ② 小禄中学校小中一貫教育グループ
- ③ 鏡原中学校小中一貫教育グループ
- ④ 神原中学校小中一貫教育グループ

〈主な報告内容〉

- 1 「共通実践」の紹介
- 2 「共通実践」を円滑にする工夫
- 3 「共通実践」を日常化させるための意見

〈フォーラムイメージ図〉



- | | | |
|---|-----------|-----------------------|
| 5 | 第 2 部 講演会 | (90 分) |
| | 講 師 | 京都産業大学文化学部教授 西川 信廣 先生 |
| | 演 題 | 「共通実践の日常化を目指して」（仮題） |

- 6 お礼のことば
- 7 おわりのことば

第 1 部の「各学校の実践報告」では、小中一貫教育の本格実施校 4 グループに「実践事例報告」や「意見発表」をしていただきます。その後、「共通実践の日常化を図る」には、どのような工夫が必要かフロアからのご意見も伺う予定です。

第 2 部の「講演会」では、第 1 部の「実践発表」についても、講師の西川信廣先生からご助言を頂きたいと考えています。

西川信廣先生は現在、「中央教育審議会小中一貫教育特別部会」の委員をされており、本市においては、昨年度の「小中一貫教育モデル校研究発表会」に引き続き、2 度目の講演依頼となります。西川先生のご講演では、本市の小中一貫教育推進、各小中一貫教育グループの取組の改善・充実に向けて、大きな示唆をいただけるものと考えております。

那覇市民会館の観客席は、1 階席、2 階席あわせて 1300 席余りの席があります。那覇市全小中学校職員で小中一貫教育について研修を深め、今後の取組の充実に繋げていただければ幸いです。

後日、小中一貫教育推進室から参加依頼の公文を発送し、全職員の参加の呼びかけを行います。多くの方々のご来場をお待ちしておりますので、参加のご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成 25 年度のモデル校実践発表会の様子①
「教育長あいさつ」 H26. 2. 12 (水)



平成 25 年度モデル校実践発表会の様子②
実践発表・講演を聴く参加者 於：ているる



平成 25 年度のモデル校実践発表会の様子③
小中一貫教育コーディネーターの発表



平成 25 年度のモデル校実践発表会の様子④
研究部会の実践事例発表



平成 25 年度のモデル校実践発表会の様子⑤
学校教育部長から講師への「謝辞」

5 Web-meeting 会議システム研修会(第4弾)

小中一貫教育推進室では、Web-meeting 会議システム研修会を平成 26 年 9 月 19 日(金)、24 日(水)、25 日(木)の 3 日間、5 回の予定で実施いたします。

今回の研修会は、対象者を**事務職員(県費・市費)、図書館司書、養護教諭、その他希望する職員**を対象としています。(9月19日現在、78名の受講申し込み)

このWeb-meeting会議システムでは、複数の学校のパソコンを繋ぎ、学校から移動することなく「グループ会議」を開くことができるシステムです。

例えば、**事務職員においては**、学校間の「資料共有」に関すること、「職員の資料引き継ぎ」に関する調整、「教育委員会との連絡調整」等に活用できると考えます。

また、**図書館司書においては**、他の学校と「蔵書関係についての問い合わせ」や読書月間等の「資料交換」、「市立図書館等との連絡調整」等に役立てることができると考えます。

養護教諭においては、養護教諭研修会の「事前打ち合わせ」や「資料交換」、近隣校の養護教諭によるインフルエンザ等の対応状況把握等、「連絡調整」等に活用できると考えます。

Web-meeting 会議システムが那覇市に導入されて、半年となりました。学校教育課教職員グループでは、「校長面談」に活用しています。学校教育課指導グループでは、「指導主事要請の事前打ち合わせ」や「指導案検討会」、教育相談課・教育研究所との「各課合同ミーティング」等に活用を図っています。

さらに、那覇市市民防災室では、台風時の全避難所を Web 会議でつなぎ、「避難所との情報共有」に活用しています。

本研修は、今年度、**通算22回の研修実施、受講者が総計377名**となっています。活用については、今後の浸透とともに、さらに可能性が広がっていくと考えています。

各学校においても、異なる学校間の「連絡・調整」「情報共有」「合同授業」「他機関と連携した授業づくり」等に役立てていただければ幸いです。



Web-meeting 研修会の様子 (第1回)
H26. 9. 19 (金)



事務職員・養護教諭・図書館司書の方々 (第2回)
H26. 9. 19 (金)

6 主な予定 (小中一貫教育関連)

〈9月〉

- 9月29日(月) 小中合同授業研究会 (小禄中学校グループ)
- 9月30日(火) 第4回校長連絡協議会

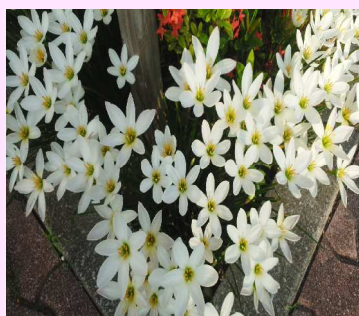
〈10月〉

- 10月2日(木) 計画訪問 (真嘉比幼稚園・小学校)
- 10月3日(金) 小中合同授業研究会 (神原中学校グループ)
- 10月7日(火) 本庁ブロック校長会
- 10月14日(火) 小中合同研修会 (神原中学校グループ)
- 小中合同研修会 (金城中学校グループ)
- 10月21日(火) 第2回小中一貫教育コーディネーター研修会
- 10月22日(水) 第3回教頭連絡会
- 10月23日(木) 真和志南ブロック校長会
- 10月29日(水) 中学校合唱コンクール見学 (神原中学校グループ)
- 小中合同授業研究会 (金城中学校グループ)
- 10月30日(木) 第9回小中一貫教育全国サミット in 姫路
- 10月31日(金) 中学校合唱コンクール見学 (鏡原中学校グループ)
- 小中合同授業研究会 (仲井真中学校グループ)



〈11月〉

- 11月11日(火) 本庁ブロック校長会
- 11月18日(火) 真和志南ブロック校長会
- 11月20日(木) 第5回校長連絡協議会
- 11月21日(金) 小中合同授業研究会 (小禄中学校グループ)
- 小中合同授業研究会 (仲井真中学校グループ)
- 11月26日(水) 小中合同授業研究会 (鏡原中学校グループ)



ゼフィランス (タマズダレ)
(H26.9.12)



2014 年 9 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				



2014 年 10 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	